



**IPGとワイヤーアクションが『放映ログ情報^(*)』の活用で包括的業務提携
『放映ログ情報』を活用した新しいテレビ番組ガイドサービスを共同で開発・提供**

電子番組表(EPG)サービス『Gガイド』を展開する株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイド(本社:東京都中央区、社長:田路圭輔、以下 IPG)と、テレビ番組の放映ログ情報(以下『放映ログ情報』)制作を行う株式会社ワイヤーアクション(本社:東京都港区、社長:林和宏、以下 WA)は、『放映ログ情報』の配信事業において包括的業務提携契約を締結し、『放映ログ情報』を活用した新しいテレビ番組ガイドサービスを共同で開発・提供することに合意いたしました。

昨年末より地上デジタル放送が全都道府県で開始され、テレビ視聴機器は「放送」と「通信」双方の機能を有する新しいハード環境に急速に移行していきます。また、視聴者のテレビ視聴方法や視聴ニーズも多様化し、今後は「放送と通信の連携」をサービス面で実現する為に、放送内容の記録情報である『放映ログ情報』に対する需要が急激に高まっています。

IPGとWAは、IPGの『SI情報(地上デジタル放送における放送局の公式番組情報)』の活用による幅広いEPGサービスの運用実績とWAの『放映ログ情報』制作能力を組み合わせることで、テレビ視聴における視聴者ニーズ(番組に関する問合せ など)やデジタル化によって多様化する番組の魅力を視聴者が最大限享受できるよう、これまで以上に便利で使いやすく、視聴者の利便性の向上を目的とした、テレビをより楽しむためのテレビ番組ガイドサービスの実現と提供を目指します。

両社は本年中を目途に『放映ログ情報』を加えた新しい視聴を促進するテレビ番組ガイドサービスの提供や『放映ログ情報』とテレビ視聴の有機的な連携を視聴者に提供するサービスを展開していく予定です。

*1: 放映ログ情報とは、独自の視点で出演者などの番組内容を記録してメタデータ化したもの

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

記載されている会社名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイド

広報担当: 田中

TEL: 03(3544)2811

FAX: 03(3524)9810

URL: <http://www.ipg.co.jp/>

株式会社ワイヤーアクション

担当: 林、西田

TEL: 03(5770)4082

FAX: 03(5770)4083

URL: <http://www.wireaction.jp/>

別紙

企業概要

(株式会社 インタラクティブ・プログラム・ガイド(IPG))

Gemstar-TV Guide International, Inc.、株式会社電通、株式会社東京ニュース通信社により 1999 年 4 月に設立された、『G ガイド』の運用および広告業務を行う会社です。IPG は、テレビ・録画機器・パソコン向けに日本全国で G ガイドサービスを幅広く展開しています。また、更なるテレビ視聴者利便を実現すべく、2004 年 12 月からは携帯電話向けの『G ガイドモバイル』の提供を、2006 年 5 月からは『G ガイド』と『G ガイドモバイル』をつなぐ第 3 のサービス『G ガイドリモートアクセス』を開始しました。

(株式会社ワイヤーアクション(Wireaction. Inc.))

テレビ放送内容を 24 時間・リアルタイムに記録するデータ制作会社。テレビ放送の消費行動への絶大な影響力に着目し、テレビ放映ログ情報を流通業におけるリテールサービス用途に提供。その他放送と通信の連携サービスを企画、開発、支援。

サービス概要

[G ガイド]

『G ガイド』は、Gemstar-TV Guide International, Inc. が知的財産権を保有する電子番組表(EPG)技術『G-GUIDE』をベースに株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイド(IPG 社)がサービス開発し、日本国内で運用する電子番組表(EPG)で、IPG 社が地上波では TBS(株式会社東京放送)系列を中心に全国 30 地区 30 放送局、衛星波では BS-i(株式会社ピーエス・アイ)と提携して全国で展開しています。『G ガイド』は、テレビ画面でそのまま番組表を見ることができ、プラズマテレビ、液晶テレビ、DVD レコーダーなどに搭載されています。現在、松下電器産業株式会社、ソニー株式会社、日本ビクター株式会社、シャープ株式会社、三菱電機株式会社、パイオニア株式会社、株式会社日立製作所、船井電機株式会社、LG 電子株式会社が『G ガイド』を採用しています。搭載機所有者は無料で『G ガイド』を利用できます。



[G ガイドモバイル]

『G ガイドモバイル』は、Gemstar-TV Guide International, Inc. が知的財産権を保有する電子番組表(EPG)技術『G-GUIDE』をベースに株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイド(IPG 社)がサービス開発し、IPG 社が携帯電話利用者向けに無料^(*)で提供する電子番組表(EPG)です。2004 年 12 月 1 日に NTTドコモ携帯電話ユーザ向けに『G ガイドモバイル』サービスの提供を開始、NTTドコモ「901i シリーズ」以降の FOMA[®]と 2006 年 1 月下旬以降に発売の au WIN 対応機種、2006 年 10 月以降に発売のソフトバンク 3G シリーズにも対応アプリが標準搭載されております。
(*)：番組表情報ダウンロード時の通信料については、別途ユーザ負担となります。)



[G ガイドリモートアクセス]

『G ガイドリモートアクセス』とは、『G ガイド』と『G ガイドモバイル』をつなぐことにより、「いつでも、どこでも、G ガイド」を実現するサービスです。その第一弾である「リモート録画予約」機能は、ネットワーク通信を利用して、携帯電話から家庭のブルーレイディスクレコーダーや DVD レコーダーにテレビ番組の録画予約ができる機能で、無料^(*)のサービスです。ボタンを 3 回押すだけの簡単な初期設定で、どこでも簡単に利用でき、外出先からでも見たい番組がいつでも録画予約できます。^(*)ネットワーク通信時の通信料・プロバイダー契約料等は別途ユーザ負担となります。)



G ガイド、G-GUIDE、G ガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、および G ガイド関連ロゴは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

「FOMA[®]」は株式会社 NTTドコモの登録商標です。

SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。記載されている会社名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。